もくじ

発刊にあたって

歴史と文化と福祉のまち・松江　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　8

―松江市の地域福祉実践を理解するためのヒント―

プロローグ“対話と学び合い”で進める地域福祉　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　11

第Ⅰ部

松江市における地域福祉実践 ―実践編― 23

第1章

第1次地域福祉計画・

地域福祉活動計画のその後の展開

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　24

　　　　　　1.松江市の地域福祉活動の特色　24

　　　　　　2.第1次の計画づくり　～小学校区の計画から全市の計画へ～　26

　　　　　　3.合併と計画づくり　～21地区から29地区へ～　27

　　　　　　4.計画に基づく実践　～計画から事業化へ～　32

5.松江方式の全国発信と情報交換、そして学びの場　36

6.今日までの振り返りと、今後のさらなる飛躍を願って!!　38

Column　●　古志原の地域福祉活動と公民館　41

第2章

城北地区・淞北台地区

―地域住民とともに育つ地区担当職員―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　42

1.地区担当者としての実践を振り返り、今思うこと　42

　　　　　　2.淞北台団地における地域福祉活動　43

　　　　　　3.第3次城北地区地域福祉活動計画　49

　　　　　　4.地区地域福祉活動計画策定とコミュニティソーシャルワーク　54

Column　●　校区・公民館から自治会の小地域へ56

第3章

忌部地区の地域福祉活動とコミュニティソーシャルワーク

―「地域生活支援会議」を通して―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　57

1.何でも解決、魔法のしくみ?!「地域生活支援会議」　57

　　　　　　2.忌部地区の概要　58

　　　　　　3.忌部地区の地域福祉活動　59

　　　　　　4.地域支援を担う専門職と個別支援を担う専門職の連携から　64

5.忌部地区の地域福祉活動とコミュニティソーシャルワーク―「もんもん会」の取り組みから―　67

Column　●　行動を起こすところから、小地域福祉活動は始まる　68

第4章

対話と学び合いによる小地域福祉活動計画のつくり方

―計画策定のプロセス・内容・実践―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　69

1.第3次法吉地区地域福祉活動計画の概要　69

　　　　　　2.法吉地区地域福祉活動計画の策定プロセス　72

　　　　　　3.法吉地区におけるその後の地域福祉活動　76

　　　　　　4.「ちょっとこっちにおいで」　82

Column　●　地域を支える地域の力　83

Column　●　私と地区地域福祉活動計画　84

第5章

「対話と学び合い」を促進するプロジェクト方式の実践

―個別支援と地域支援の統合によるコミュニティソーシャルワークの実践―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　85

1.プロジェクトチームの立ちあげ　85

　　　　　　2.プロジェクトの取り組み　87

　　　　　　3.各プロジェクトの取り組みを振り返って　97

●松江市からのメッセージ

住みやすさ日本一の“松江”の実現をめざして

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　99

1.住みやすさ日本一をめざした7つの挑戦　99

　　　　　　2.松江市の地域福祉の現状と課題　103

　　　　　　3.これからの松江市の福祉行政について　109

Column　●　松江市のサロン活動　～なごやか寄り合い事業～　112

Column　●　350人ワークショップ　全国サロン集会　in　松江　113

Column　●　「あったかスクラム」って何？　115

第Ⅱ部

地域ガバナンス形成とソーシャルワーク ―理論編― 119

第1章

松江市の地域福祉の特徴

―理念の浸透と参画型仕組みづくり、そして計画と実践の好循環―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　120

1.東日本大震災と地域福祉　120

　　　　　　2.松江市の地域福祉を理解するために　122

　　　　　　3.参加型・協働型の地域福祉の創り方　124

　　　　　　4.実践と計画の好循環　126

第2章

地域福祉計画の策定可能要因と参加主体の相互作用

―松江市第３次地域福祉計画・地域福祉活動計画を事例として―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　128

1.はじめに　128

　　　　　　2.第３次松江市地域福祉計画・地域福祉活動計画の概要　129

　　　　　　3.策定過程の概要と参加アクター　130

　　　　　　4.計画の内容　134

5.考察と結論―計画策定を推進する要因　135

6.おわりに　138

第3章

小地域福祉活動を支える

社協・地区担当職員（CSW）の実践

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　140

1.はじめに　140

　　　　　　2.実践理解のための視点と方法　140

　　　　　　3.松江市における小地域福祉活動を支える仕組みと人材　142

　　　　　　4.インタビュー調査の分析から143

5.小地域福祉活動を支える力　148

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　150

第4章

「公民館活動」という名の地域福祉ガバナンス

1.はじめに―なぜ1600人の小地域で「地域福祉活動計画」がつくれるのか　150

　　　　　　2.公民館区のガバナンス構造　151

　　　　　　3.松江型地域福祉ガバナンスの形成過程　158

　　　　　　4.地域福祉ガバナンス形成の条件として―市・地域の成熟した関係　160

5.結論　162

第5章

松江市の小地域におけるソーシャルワークの展開と生活課題解決の仕組み

―堺市の地域福祉推進システムとの比較検討を通して―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　164

1.地域福祉における２つの機能　164

　　　　　　2.地域福祉における生活課題解決とソーシャルワーク　165

　　　　　　3.松江市における小地域の地域福祉活動　167

　　　　　　4.堺市における地域福祉推進の仕組み　173

5.地域により異なる“地域”福祉　176

第Ⅲ部

小地域福祉活動の検証 179

第1章

住民意識にみる松江市の地域福祉と活動

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　180

1.地域福祉計画における住民参加の重要性　180

　　　　　　2.調査方法及び内容　182

　　　　　　3.調査結果　184

　　　　　　4.調査結果からみえてきたこと　186

第2章

白潟公民館を拠点とした学びと地域福祉活動

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　191

1.白潟公民館区の概要　191

　　　　　　2.白潟公民館の特徴的・先駆的な取り組み　192

　　　　　　3.まとめ　197

第3章

古志原公民館における地域福祉の活動の展開

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　198

1.古志原公民館区の概要　198

　　　　　　2.古志原公民館の特徴的・先駆的な取り組み　199

　　　　　　3.まとめ　202

エピローグ　さんに聞く　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　204

あとがき